発掘速報

令和５年度　No.２

高尾城跡発掘調査

概　　要

金沢市南部の富樫丘陵先端部に築かれた山城です。1488年の浄土真宗門徒による長享一揆の際に加賀国守護・富樫政親が籠城し攻め落とされました。

発掘調査では「コジョウ」地区の主郭の平坦部や切岸、堀切２箇所を調べ、渡来銭の「熙寧通宝」や瀬戸焼の陶器碗、素焼きの土師器皿などが出土しました。

場　　所

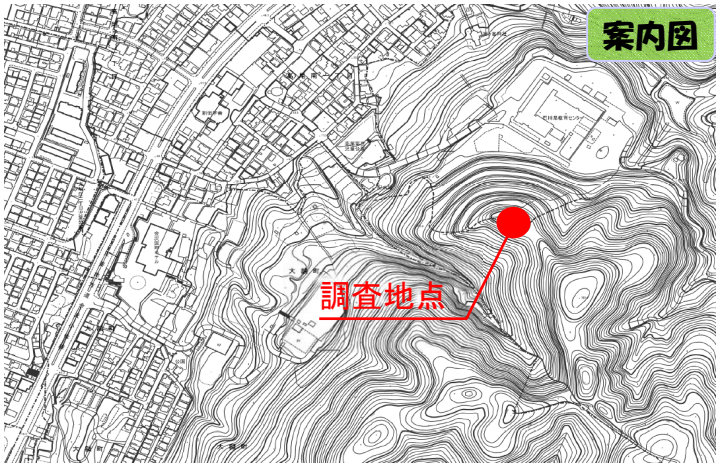
金沢市高尾町地内

調査期間

令和5年5月30日～7月7日

時　　代

室町時代



堀切の発掘調査